

7/12

日曜

# 読んで・食べて・知る フェアトレード & フードロス

## ～ 絵本 バナナのらんとごんから学ぶ～

### 第1部

親子ワークショップ・読み聞かせ

7/12 13:30～14:30

対象 4～12歳くらいの子どもと保護者

※小学3年生以下は保護者同伴でお願いします

持ち物 エプロン・マスク

- 絵本のよみきかせ
- 絵本ってどうやってつくるの?絵本ができるまでのおはなし
- フェアトレード、フードロスのおはなし
- すてられそうだったバナナを食べてみよう①そのまま②バナナホットケーキで

### 第2部

食に興味のある中高生・大人の方に

7/12 15:00～16:00

対象 中学生以上

持ち物 なし

- 一般的なバナナとフェアトレードのバナナの違い
- 安全なバナナを食いたい!日本の消費者とフィリピンの生産者がつながって始まった「民衆交易」
- 規格外未利用バランゴンバナナを利用する「ぼこぼこバナナプロジェクト」
- なぜ絵本を作ったか、絵本で学べるポイント
- 規格外のバランゴンバナナを味わう・バナナミルク/バナナコーヒーミルクの試飲

★当日希望者する方は、絵本やバランゴンバナナ（規格外）を購入することができます

講師 らくだ舎出帆室 千葉貴子さん

会場 紀宝町立図書館 フリースペース

参加費 無料

定員 20名

お申し込み 紀宝はぐぐみの森 紀宝町立図書館

TEL0735-32-4646

同時開催

2026/6/28 (日)～7/12 (日)

※月曜休館

紀宝町立図書館 児童コーナー

※月曜休館 ※7/12 (日)のみ、同館フリースペース

バナナのらんとごん  
かとう えりこ原画展

大分県在住のイラストレーター・加藤えりこさんによる原画6点を展示します。

裏面もあります。どうぞご覧ください



7/12

日曜

読んで・食べて・知る

フェアトレード & フードロス

～絵本 **バナナのらんとごん** から学ぶ～

バナナは、子どもにも大人にも、とても身近な食べ物です。

そのバナナがどこから来てどのように育てられているのか、

そして途中で選別されて捨てられる「規格外」のバナナがあることを知っていますか？  
そんなバナナのことを絵本にしたのが『バナナのらんとごん』です。バナナのきょうだい「らんと「ごん」の旅を通して、バナナのこと、世界の食料生産のことを考えるきっかけをつくれます。当日は、本物の規格外バランゴンバナナを試食して、「知る」と「食べる」が直接つながる体験も用意しています。ぜひご参加ください。

## バナナのらんとごん はこんな絵本！

主人公は、民衆交易品の「バランゴンバナナ」。バナナの姉弟が、日本の子どもたちに食べてもらうまでの旅を楽しみながら、フードロス問題やフェアトレードに触れることができます。2種類のバナナを剥いてみる仕掛けも楽しい、かわいくて、子どもにも大人にも、たくさんの考える種を撒く絵本です。

さく ちば たかこ え かとう えりこ  
出版年 2025年10月  
出版元 NPO 法人 APLA・らくだ舎出帆室

## バナナのらんとごん



さく・ちばたかこ え・かとうえりこ

ぽこぽこバナナPROJECT 🍌

## 講師 らくだ舎出帆室 千葉貴子さん

『バナナのらんとごん』の文と編集を担当。大学卒業後、東京の編集制作会社にて、農・食を中心とした執筆、編集を学び、2016年より独立。夫・智史とともに、和歌山県の山間の集落で喫茶室・本屋を営みながら、執筆・編集・出版を行う。著作にエッセイ「二〇〇年の射程を捉える」（『二式に2』収録）、『牛を食べた日』、いずれもらくだ舎出帆室。



らくだ舎  
出帆室



参加費 無料、申し込みは紀宝町立図書館  
TEL0735-32-4646 まで